

目 次

- 1. 調査の目的
- 2. 世界生産額の推移
- 3. 世界生産額~184兆円の内訳(2005年)
- 4. 日系企業の世界生産額~44兆円の内訳(2005年)
- 5. 世界生産額に占める日系企業の割合(2005年)
- 6. 日系企業の状況

付表:データ編/電子情報産業世界生産額(2005年、2006年)

付録:調査方法



1.調査の目的

1.経緯:

わが国の電子工業は、国内生産規模で約20兆円規模の産業である。しかしながら、日系企業のグローバル化の進展に伴い、生産地も国内に留まらず広く世界各地に分散しており、国内生産統計のみでは、電子情報産業全体の規模を把握することは難しくなっている。そのため、今回の調査を実施した。

2.調査の目的:

世界の電子情報産業の生産規模をデータにより明確にすることを目指す。世界の中での日系企業の位置付けを把握することを目指す。

3.調査の範囲と分類:

電子情報産業の範囲は次の通りとする。

- (1)電子工業計にITソリューションサービスを加えた合計を電子情報技術産業の範囲とした。
- (2)品目分類については経済産業省の生産動態統計品目を基本としている。
 - 1. 電子機器

AV機器

通信機器

コンピュータ及び情報端末

その他の電子機器(電子応用装置、電気計測器、事務用機器)

2. 電子部品・デバイス

電子部品

ディスプレイデバイス

半導体

3. ITソリューション・サービス



2. 世界生産額の推移(2005~2006)

1. 世界生產額(2005年実績)

- 1)電子情報産業は184兆円。
 - *電子情報産業 = 電子工業(140兆円) + ITソリューション・サービス(44兆円)
 - ・うち日系企業は44兆円。24%のシェア。
- 2)電子工業は140兆円。
 - *電子工業=電子機器(89兆円)+電子部品・デバイス(50兆円)
 - ・うち日系企業は38兆円。27%のシェア。
 - ・うち日系企業の国内生産は19兆円。50%が海外生産。

2.対前年比(2006年見込み)

	2005年				2006年				
	日系企業		世界		日系企業		世界		
電子情報産業	44兆円	-	184兆円	-	46兆円	5.3%	196兆円	6.6%	
電子工業	38兆円	1	140兆円	1	40兆円	5.5%	148兆円	5.6%	



3.世界生産額~184兆円の内訳(2005年)

電子工業(140兆円) 電子機器(89.4兆円) AV機器 (15.0兆円) DVD·デジカメ· ビデオカメラ等 カーAVC 音声機器 テレビ(7.4兆円) (2.7兆円) (1.8兆円) (3.1兆円) 通信機器 (24.7兆円) 基地局·固定通信· 放送装置·無線応 携帯電話 有線诵信装置 用装置等 (11.5兆円) (8.6兆円) (4.6兆円) <u>コンピュータ及び情報端末(40.9兆円)</u> 情報端末(14.8兆円) サーバ・ パソコン HDD·光ディスク装置・ ストレージ 半導体メモリカード・ (21.2兆円) (4.9兆円) 液晶モニタ・プリンタ・スキャナ 業務端末等 その他の電子機器(8.8兆円) 事務機 (0.6兆円) 電気計測器(4.1兆円) 電子応用装置(4.1兆円) 電子部品・デバイス(50.3兆円) ディスプレイ 半導体 デバイス (25.7兆円) (7.6兆円)

電子部品 (17.0兆円)

ITソリューションサービス (44兆円) SI 開発 (14兆円) アウトソーシング (13兆円) ソフトウエア (17兆円)

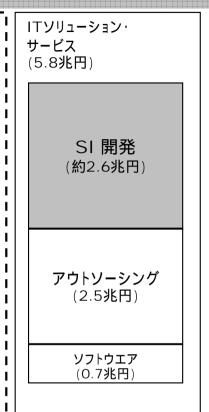
電子情報産業 184兆円

(注)事務機の定義は、「主に複写機」で、デジタル 複合機等のプリンタ機能を持つ製品は、情報端末

の「プリンタ側」に含まれている。

4. 日系企業の世界生産額~44兆円の内訳(2005年)

電子工業(37.9兆円) 電子機器(21.7兆円) AV機器(7.2兆円) DVD·デジカメ· ビデオカメラ等 音声 カーAVC 機器 テレビ(2.9兆円) (1.6兆円) (0.5)(2.2兆円) 兆円) 通信機器(4.0兆円) 携帯電話 有線通信装置 その他の (1.9兆円) (1.3兆円) 通信機器 (0.8兆円) コンピュータ及び情報端末(7.9兆円) 情報端末(5.7兆円) サーバ・ パソコン HDD·光ディスク装置・ ストレージ 半導体メモリカード・ (1.6兆円) 兆6.0) 液晶モニタ・プリンタ・スキャナ 円) 業務端末等 その他の電子機器(2.6兆円) 電気計測器(O.8兆円) 電子応用装置(1.4兆円) 事務機



電子部品・デバイス(16.2兆円)

半導体 (5.4兆円) ディスプレイ デバイス (2.4兆円)

電子部品 (8.4兆円)

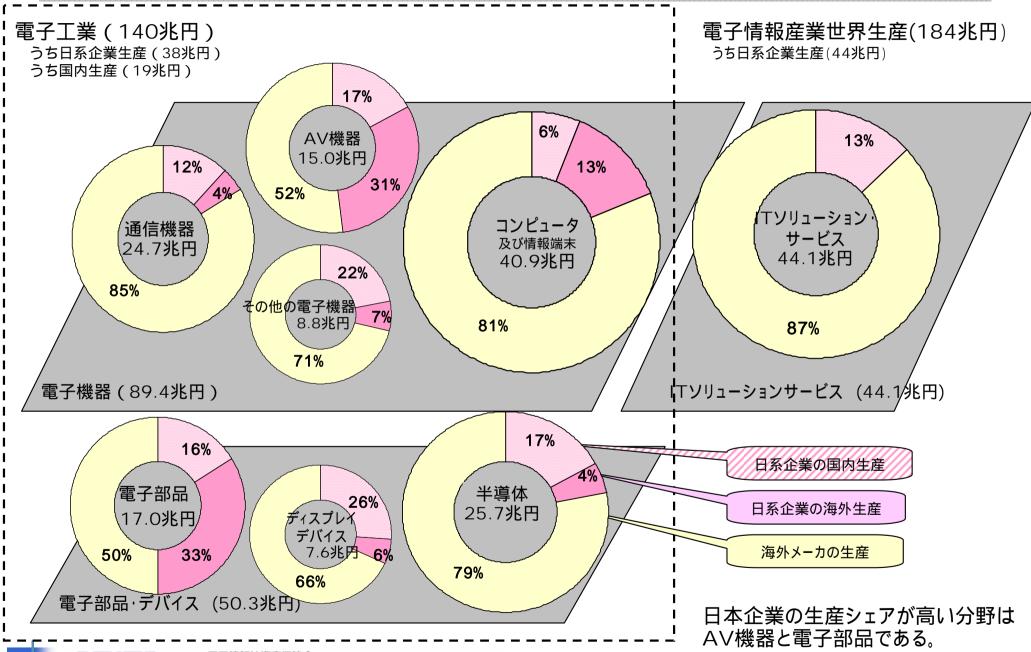
日系企業の世界生産額は 電子情報産業全体で 44兆円

世界の約1/4が 日系企業の生産である。

(注)事務機の定義は、「主に複写機」で、デジタル 複合機等のプリンタ機能を持つ製品は、情報端末 の「プリンタ側」に含まれている。

6

5. 世界生産額に占める日系企業の割合(2005年)



6. 日系企業の状況

1.電子工業の「国内生産」および「海外生産」を含めた総生産金額と対前年比は下表の通り。

	2005年	2006年
国内生産のみ(対前年比)	18.8兆円	20.1兆円(6.6%)
海外生産を含めた日系合計(対前年比)	37.9兆円	40.0兆円(5.5%)

2. 2005年の海外生産比率は全体平均で約50%になり、既に国内生産規模と 同等規模に達している。

海外生産比率が高い分野は、情報端末(88%)、電子部品(67%)、AV機器(65%)などである。

3.日系企業の世界シェア(生産金額)が高い製品は、AV機器や電子部品に多い。

撮像機器(86%)、事務用機械(69%)、カーAVC機器(61%)、電子部品(50%)、映像記録再生機器(42%)、テレビ(40%)、情報端末(39%)などである。



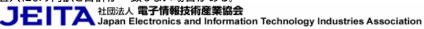
付表: データ編/電子情報産業世界生産額(2005年)

電子情報産業世界生産額(2005年)

単位:10億円

	A. 日系企業				C.世界生産	日系シェア	日系
品目	A1.国内生産	A2.海外生産		B.海外企業	(A+B)	(A/C)	海外生産比率 (A3/A)
己子情報産業 (電子工業計+ITソリューション・サービス) 計	-	-	43,650	140,140	183,790	24%	-
子工業(電子機器+電子部品・デパイス) 計	18,820	19,060	37,880	101,800	139,680	27%	50
■子機器	9,840	11,890	21,730	67,690	89,420	24%	55
AV機器	2,560	4,690	7,250	7,730	14,980	48%	65
テレビ(液晶/PDP/リアプロ/CRTテレビ)	-	-	2,930	4,470	7,400	40%	
映像記録再生機器(DVDレコーダ/ブレーヤ/VTR)	-	-	470	650	1,120	42%	
撮像機器(デジカメ、ビデオー体型カメラ)	-	-	1,710	270	1,980	86%	
カーAVC機器(カーナビ/カーDVD/カーテレビ/カーステレオ)	-	-	1,650	1,050	2,700	61%	
音声機器他(ポータブル/ホームオーディオ、補聴器)	-	-	490	1,290	1,780	28%	
通信機器	2,970	1,060	4,030	20,660	24,690	16%	26
無線通信機器(放送装置、固定/移動通信、無線応用装置)	2,270	480	2,750	13,320	16,070	17%	17
うち、携帯電話	1,650	240	1,890	9,590	11,480	16%	13
有線通信機器(電話/FAX/交換機/ルータ・ハブ)	700	580	1,280	7,340	8,620	15%	45
コンピュータおよび情報端末	2,340	5,520	7,860	33,070	40,930	19%	70
サーバ・ストレージ (メインフレーム/ミッドレンジ/ネットワークストレージ)	500	30	530	4,370	4,900	11%	6
パソコン (PCサーバ/デスクトップPC/ノートPC)	1,130	480	1,610	19,590	21,200	8%	30
情報端末	710	5,010	5,720	9,110	14,830	39%	88
その他の電子機器	1,970	620	2,590	6,230	8,820	29%	24
電子応用装置(X線装置/超音波応用装置/産業用テレビジョン装置)	1,000	380	1,380	2,740	4,120	33%	28
電気計測器	600	170	770	3,290	4,060	19%	22
事務用機械(複写機/電卓/レジスター)	370	70		200	640	69%	16
子部品・デバイス	8,980	7,170		34,110	50,260	32%	44
電子部品 (受動部品/接続部品/変換部品/電子回路基板/その他の電子部品)	2,740	5,670	8,410	8,560	16,970	50%	67
ディスプレイデバイス (液晶デパイス/PDPモジュール/電子管)	1,900	510	2,410	5,150	7,560	32%	21
半導体(半導体素子/集積回路)	4,340	990	5,330	20,400	25,730	21%	19
「ソリューション・サービス	-	-	5,770	38,340	44,110	13%	
SI開発(コンサルティング/システムインテグレーション)	-	-	2,570	11,750	14,320	18%	
アウトソーシング (ASP/保守/リモート監視)	-		2,510	10,700	13,210	19%	
ソフトウェア (アプリケーションパッケージ/ミドルウェア/OS)	-	-	690	15,890	16,580	4%	

電子部品にはメモリ部品を除く。電子部品は年度、需要額ベースの推計値。 四捨五入により内訳と合計が一致しない場合がある。



暦年

付表: データ編/電子情報産業世界生産額(2006年)

電子情報産業世界生産額(2006年)

単位:10億円

		A.日系企業		B.海外企業	C.世 界生産 (A+B)	日 系 シェア (A / C)	日系 海外生産比率 (A3/A)
品目	A1.国内生産	A2.海外生産					
電子情報産業 (電子工業計+ITソリューション・サービス) 計	-	-	45,960	150,030	195,990	23%	-
■子工業(電子機器+電子部品・デパイス) 計	20,060	19,910	39,970	107,600	147,570	27%	50%
■子機器	10,140	11,900	22,040	71,040	93,080	24%	54%
AV機器	2,720	4,870	7,590	8,630	16,220	47%	64%
テレビ (液晶/PDP/リアプロ/CRTテレビ)	-	-	3,130	5,190	8,320	38%	-
映像記録再生機器(DVDレコーダ/ブレーヤ/VTR)	-	-	440	740	1,180	37%	-
撮像機器	-	-	1,790	290	2,080	86%	-
カーAVC機器(カーナビ/カーDVD/カーテレビ/カーステレオ)	-	-	1,700	1,080	2,780	61%	-
音声機器他(ポータブル/ホームオーディオ、補聴器)	-	-	530	1,330	1,860	28%	-
通信機器	3,070	720	3,790	21,340	25,130	15%	19%
無線通信機器(放送装置、固定/移動通信、無線応用装置)	2,430	70 20	2,500 1.790	13,890	16,390	15% 15%	39
うち、携帯電話 有線通信機器 (電話/FAX/交換機/ルータ·ハブ)	1,770	640	1,790	10,030 7,450	11,820 8,740	15%	19 509
コンピュータおよび情報端末	2.330	5.780	8.110	,	,	19%	71%
サーバ・ストレージ (メインフレーム/ミッドレンジ/ネットワークストレージ)	490	50	540	4,480	5,020	11%	99
パソコン(PCサーバ/デスクトップPC/ノートPC)	1,130	570	1,700	20,980	22,680	7%	349
情報端末	710	5,160	5,870	8,940	14,810	40%	889
その他の電子機器	2,020	530	2,550	6,670	9,220	28%	219
電子応用装置(X線装置/超音波応用装置/産業用テレビジョン装置)	1,060	310	1,370	3,040	4,410	31%	239
電気計測器	650	200	850	3,450	4,300	20%	249
事 務 用 機 械 (複写機/電卓/レジスター)	310	20	330	180	510	65%	6%
■子部品・デパイス	9,920	8,010	17,930	36,560	54,490	33%	45%
電子部品(受動部品/接続部品/変換部品/電子回路基板/その他の電子部品)	3,060	5,970	9,030	9,300	18,330	49%	669
ディスプレイデバイス (液晶デパィス/PDPモジュール/電子管)	2,110	640	2,750	5,360	8,110	34%	23%
半導体(半導体素子/集積回路)	4,750	1,400	6,150	21,900	28,050	22%	23%
Tソリューション・サービス	-	-	5,990	42,430	48,420	12%	_
SI開発(コンサルティング/システムインテグレーション)	-	-	2,720	12,600	15,320	18%	-
アウトソーシング (ASP/保守/リモート監視)	-	-	2,560	11,970	14,530	18%	-
ソフトウェア (アプリケーションパッケージ/ミドルウェア/OS)	-	-	710	17,860	18,570	4%	-

電子部品にはメモリ部品を除く。電子部品は年度、需要額ベースの推計値。 四捨五入により内訳と合計が一致しない場合がある。

暦年

付録:調査方法

1. 主なデータ源

マクロ(主要生産国の統計)

- ■国により品目および製品定義(半完成品と完成品など)が異なるため同一基準に加工した。
- ■工場生産ベース(在庫、輸出を含む)に統一。 地域間の重複は、できる限り除いている。

個別主要製品(製品別の世界生産台数、金額)

■主要 32品目(PC、携帯電話、DSCなど)のヒアリング調査。

2. 集計方法

主要メーカーの生産実績、各種業界資料、各国の統計などから推計。

3. データの検証方法

各主要製品については、主要部品からの検証。

例えばPCにおいてはMPU出荷数量、DVDなどは光ピックアップ部品の出荷数量からの生産台数検証を行なう。

(参考) データソース

各国の政府統計:生産データ(公式統計)

ほぼ、主要生産国をカバーしている。

主要電子機器32品目のヒアリングデータ

各国の工業会資料

日本、米国、EU

業界誌

日本、米国、EU、中国、韓国、台湾

主要企業情報

プレスリリース、独自入手情報

各調査会社の市場レポート

裏付け資料として参照

<主要生産統計>

日本 経済産業省生産動態統計

韓国 Korea Electronics Association

台湾 工業技術院(IT IS)

中華民国台湾地区工業統計

中国 China Electronic Chamber of Commerce (CECC)

国家統計局各種統計

米国 Electronic Industries Alliance (EIA)

Association of Home Appliance Manufacturers (AHAM)

EU Eurostat Report

Ecma International

